

ハイネス憩の丘

季刊誌 第10号

ハイネスから望む元旦の富士山



あいさつ

ハイネス憩の丘

施設長 持田 昌彦



厳しい寒さが続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

世の中ではノロウイルスやインフルエンザなどの感染症が流行しており、当施設でもこれらの感染症対策に力を注いでおります。

そのよう中でも利用者の皆様にすこしでも楽しく過ごしていただけるよう、施設においてレクリエーションをおこなっており、2月には豆まきを行いました。

豆まきの由来は、平安時代に京都の鞍馬山の鬼が都を荒らしにきた際、毘沙門天のお告げによって、炒り大豆を鬼の目に投げつけたところ、鬼を退治できたという逸話のもとになっているという説があります。鬼の魔の目=「魔目（まめ）」に豆を投げることは、魔を滅する=「魔滅（まめ）」に通じ、豆を炒ることは「魔を射る」につながると考えられていたのです。また、大豆は米や麦などと並ぶ五穀のひとつで、古来より穀霊（豊饒を司る精霊）が宿るといわれ、神事でも重用されてきました。

また、レクリエーションノ効能として免疫能の向上や昼夜逆転の改善などが期待されております。 寒く厳しい冬ですが、暖かく、楽しくお過ごしいただきたいと考えております。「いざとなったらハイネスがある！ハイネスに来ていれば間違いなし！」と常に地域の皆様にいていただける施設でありたいと考えております。皆様方からのご指導ご鞭撻を今後もよろしく申し上げます。

節分の豆まき



千支の折り紙



今年初めてのアニマルセラピー

ハイネスの美味しい行事食

食事は五感を刺激し、身体機能、生きる意欲の維持にもつながります。

行事食は、いつもと違う器に色とりどりの食材が目で見えて楽しく食欲をそそります。

利用者様の表情もほころんでいて、みなさん全員完食です！！



ひなまつり



七夕



お正月

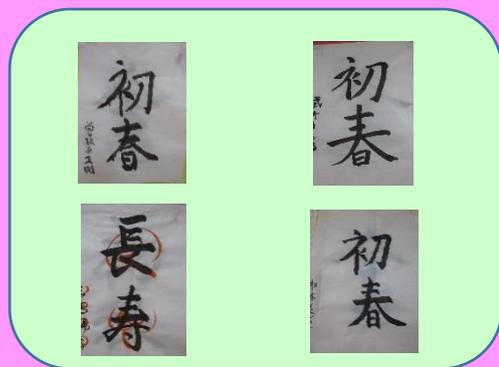
年間行事食



敬老の日



クリスマス



書初め



書道

発行日 平成29年 1月 医療法人財団緑雲会 ハイネス憩の丘 地域支援室
〒192 - 0015 八王子市中野町2082 - 1

電話 042 - 624 - 1515 FAX 042 - 628 - 5688